

令和2年第26回（定例）高砂市教育委員会 会議録

日時

令和2年12月24日午後1時30分

場所

高砂市役所南庁舎2階会議室2

出席者

衣笠教育長、山名委員、布施委員、吉田委員、神尾委員

出席事務局職員

永安教育部長、阿部教育推進室長、赤松学校教育室長、矢野学校教育室学校教育課長、
横山学校教育室学校教育課主幹、北野教育推進室教育総務課長、高橋学校教育室学務課長
中野教育推進室生涯学習課長

本日の会議に付した事件

報告事項

- 1 新型コロナウイルス感染症対策マニュアルの改訂について
- 2 高砂市議会令和2年12月定例会の報告について
- 3 高砂市教育委員会事業後援について

その他

- 1 1月行事予定について

議 事 報告事項 1 新型コロナウイルス感染症対策マニュアルの改訂について

- 事務局 (報告事項 1 について説明)
- 教育長 説明は終わりました。何か御質問ございますか。
- 委員 学校の先生がフェイスシールドやマウスシールドを使った授業をしていたと思うのですが、その先生に関しては、どういう対応をされるのでしょうか。
- 事務局 できるだけマスクを着用しなさいという指導をします。ただ、英語等口の見える授業が必要であれば対策をしっかりして、子供に見える環境をつくってやってほしいという対応をしていきたいと思っています。
- 委員 基礎疾患がある子供に対しての対応については、どこに書かれていますか。
- 事務局 はっきりと明記はできておりません。養護教諭を中心に、細心の注意を払っていただいているのと、保護者の申出によって、体調によって出席停止の措置等を取っていただく等を行っています。支援学級に通っている生徒で、基礎疾患もあるということで休まれている生徒もおります。そういった場合には丁寧に話をして、体調が万全になったら、またこういった形で学校に来ましょうという話はしています。ここには記載できておりませんので、また次回の課題としてまいりたいと思います。
- 教育長 どこかに入れていくということは。
- 事務局 基礎疾患のことは、ちょっと検討してまいります。
- 委員 基礎疾患に関しては、なかなか記載が難しく、子供は、一般に言われている C O P D とか、肺疾患、糖尿病とか、重症化するといわれる疾患の種類が違います。免疫抑制剤を使っているとか、悪性の腫瘍とか、あるいは移植を行った者、あるいはステロイド、ネフローゼとか、慢性腎不全に近い形の子についての疾患に関しては、配慮が必要ということで、学校に行かなくても出席扱いにするとか、それなりの配慮があるのは、文部科学省の中に項目としてあります。そこをどこまで高砂市のこのマニュアルの中に入れるかということになると、常に変わってくるので、毎回転記するのは大変かなと思うので、ケース・バイ・ケース的に対応したほうがいいのかと思います。詳細は書きにくいと思います
- 教育長 出席停止の考え方という大きな項目の中の一部になるのですが、文科省の通知に基づきということで、簡単な書き方なのですけれども、触れてはおります。
- 委員 保護者への通知について、記載がないように思いますけれども、その辺のルール等は、ここには書くべきことではないかもしれませんが、それはどうなっているのか教えてください。
- 事務局 現在、ケース・バイ・ケースというところで対応しています。学校教育課でも、ひな形を作成して、こういった形で保護者へ通知されてはどうかというようなサポートはしているところです。今後、そういった通知のひな形等もマニュアル

に載せていくことも考えています。あと、学務課でもひな形を作ってくださいっており、そういったのは学校の大きな参考になっているというところがあります。

○教育長 保護者への通知であるとか、そういった場合の市民への公表、そういったことを明記しているマニュアルもありますが、それはケース・バイ・ケースということで、ここにはあえて載せていないということですか。

○事務局 はい、そうです。

○事務局 ケース・バイ・ケースということなのですが、基本的には、学校の教職員が陽性になれば公表するという考え方です。それから学校の児童生徒に関しては、健康福祉事務所の調査によって、休業する必要があるというような場合については、やはり同じように保護者にもお知らせするという考え方です。

○教育長 状況が変わってくるということで、あまりマニュアルで明記してしまうと、マニュアルにこう書いているのにどうだというのがあります。今のところ、しっかり対応はしていますが、マニュアルに明記しにくい部分がありますので、まだできていないということです。休憩中も、いろいろと保護者への周知や公表について御意見いただきましたけど、しっかりと適切に対応するというので今後も取り組んでまいりたいと思いますので、よろしくお願いします。今、御意見いただいたことをもって、第4版を使わせていただきますので、よろしくお願いします。

議 事 報告事項2 高砂市議会令和2年12月定例会の報告について

○事務局 (報告事項2について説明)

○教育長 説明は終わりました。何か御質問等ございますか。

○委員 質問に教育研究所を設立する必要があるのではないかとあります。教育研究所というのはどういう役割のものかを教えてもらえませんか。

○事務局 例えば学力を向上させるためには、どんな施策をすればよいのか等、そういったことを研究して進めているところもございます。それ以外で言いますと、特別支援教育の充実、生徒指導上の問題、不登校の問題など、いずれにおきましても、専任の指導主事を置きまして、それぞれ市町によって名称は違うのですが、専任の者を置いて、研究をして、子供の問題をいい方向にもっていきましようという組織をつくっているというところですよ。

○委員 明石にあるものですね。

○事務局 明石にもございます。それから、近隣でしたら加古川市、三木市、加西市にこういったところがございます。

○教育長 ほかに何かございますか。よろしいですか。では、これで定例会の報告を終わります。

議 事 報告事項3 高砂市教育委員会事業後援について

○事務局 (報告事項3について説明)

○教育長 説明は終わりました。何か御質問ございますか。承認していただくということで、御理解いただきましたので、ありがとうございました。

議 事 その他1 1月行事予定について

○事務局 (その他1について説明)。

○教育長 説明いただきました。この度成人式は来賓を簡素化した形になりますので、委員の皆さんの出席はないということですが、よろしくお願ひします。あと、定例の教育委員会、28日に予定させていただきます。何か御質問ございますか。では、これをもちまして第26回の定例の教育委員会を閉会いたします。

令和2年12月24日 午後2時55分 教育長会議の閉会を宣告
